

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2516

科目概要記入欄

| | | | | | | |
|---------------------------|--|---------------|-------------------|-----------|------------|-----------|
| 1. 開設大学名 | 安田女子大学 | | 科目開講 キャンパス | 安田女子大学 | | |
| 2. 科目名 | 正式科目名 | 国際協力B | | | クラス名 | |
| | 副題 | 国際政治学－日本の国際協力 | | | 配当年次 | 1～4年 |
| | 旧科目名 | 国際協力B 日本の国際協力 | | | 受入学年 | |
| | 学問分野 | 番号 | 42 | 名称 | IV複合系 国際関係 | |
| | サテライトで開講される科目の科目群 | | | A群 | B群 | |
| 3. 担当教員名 | 山下 明博 | | | | | |
| 4. 単位数 | 2単位 | | 5. 開講学期 | 前期 | | |
| 6. 開講期間 曜日・時間 | 2017年4月10日（月）～2017年7月24日（月） 月曜日 13:00～14:30 | | | | | |
| 個別開講日 | 1回目 4/10 | 2回目 4/17 | 3回目 4/24 | 4回目 5/1 | 5回目 5/8 | 6回目 5/15 |
| | 7回目 5/22 | 8回目 5/29 | 9回目 6/5 | 10回目 6/12 | 11回目 6/19 | 12回目 6/26 |
| | 13回目 7/3 | 14回目 7/10 | 15回目 7/24 | 16回目 / | 試験日 / | / |
| 7. 基礎知識の有無 | 1. 「基礎知識を必要とする科目」 () ②. 「基礎知識を必要としない科目」 | | | | | |
| 8. 募集人数 (総授業定員) | 5人 ()人 | | 9. 定員超過時の 選考方法 | 書類選考 | | |
| 10. 科目内容・ 授業計画 | <p>国際途上国が抱える様々な問題を解決するため、日本から、多くの専門家やボランティアが開発途上国に赴き、国際協力を実施している。本講義では、まず、国際協力の前提となる開発途上国事情を正しく理解するために、タイを例にとり、経済的に遅れているタイ東北部の言語・教育・文化について学ぶ。次に、日本が実施している国際協力について、インドネシアやメキシコで専門家として活躍した、コンピュータ分野での技術協力などの具体例を交えながら、その理念と実像を明らかにするとともに、アジアの一員である日本が、国際協力の分野で担っている役割とその意義を学ぶ。</p> <p>1. オリエンテーション 2～3. 国際協力における日本の役割（政府開発援助、NPO） 4～5. 開発途上国事情（東南アジア、アフリカ） 6. 異文化理解とアイデンティティ 7. 国際協力と地球温暖化 8. 国際協力と食糧問題 9～11. 国際協力の具体例（タイ、インドネシア、メキシコ） 12～14. 貧困の克服（マイクロクレジット、持続可能な開発、女性と開発） 15. 試験と解説</p> | | | | | |
| 11. 試験・評価方法 | 20%：授業参加態度 20%：中間で提出するレポートの評価 60%：試験の評価 | | | | | |
| 12. 別途負担費用 | 特になし | | | | | |
| 13. その他特記事項 | 男子受入可 | | | | | |
| 14. サテライト科目の 社会人受講について | 科目等履修生（単位付与）として受け入れ | | | 可 | 否 | |
| | 聴講生（単位認定不要）として受け入れ | | | 可 | 否 | |